

「泉中学校 統合準備委員会だより」



●第5回統合準備委員会を開催しました

令和元年6月24日（月）、午後7時から泉市民館において、第5回泉中学校統合準備委員会を開催しました。今年度第1回目の委員会ということで、委員の交代等もあったため、副委員長の名指、各専門部会の部会長の任命が行われました。

また、昨年度に開催された統合準備委員会、各部会での協議項目についての報告、各会の進め方等の説明が行われました。

<委員長、副委員長を紹介します>

委員長は、昨年度に引き続き泉校区コミュニティ協議会長の山内敏久委員、副委員長には委員交代により、高松コミュニティ協議会長の藤城孝行委員が新たに指名されました。

<各部会の部会長と主な検討事項をお知らせします>

令和3年4月の統合を円滑に実施していくため、4つの部会を中心に話し合いを進めていきます。

部会名	部会長	主な検討事項
総務部会	泉中学校長 小久保浩明 委員	式典行事（閉校式、閉校記念誌、出発式）、歴史・伝統の保存など
P T A 部会	赤羽根中学校長 樽谷哲郎 委員	現 P T A 組織の解散、新 P T A 組織の編成など
学校運営部会	赤羽根中学校長 樽谷哲郎 委員	事前交流事業、学校行事、服装・持ち物・校則、部活動の運営計画など
通学・安全部会	前江比間自治会長 石川 易 委員	スクールバス利用計画（運行ルート、バス停、運行時刻）、通学路など

●委員からの意見等

●部会開催時に、オブザーバーではなく部会員として入れたい方が2名いるが、どうしたらよいか？

⇒統合準備委員会委員になっていただくこととなりますが、泉中学校統合準備委員会設置要綱第3条に「委員会は、委員30人以内をもって組織し」とあり、現委員の人数が30人のため、要綱の改正が必要となります。

◇要綱第3条中委員「30人」を「32人」とする改正について協議

⇒賛成多数により、要綱第3条中の委員数を「32人」と改正することで決定。

●統合準備委員会の開催については、設置要綱第6条に「会議は、委員の半数以上が出席しないと開催できない」とありますが、専門部会の成立要件については、要綱に記載されていません。専門部会も同様に半数以上いないと開催できないという考え方でよいのか？

⇒専門部会については、半数以下の出席であっても開催できます。欠席者には資料を送付し、意見収集をさせていただいたり、改めて部会を開催したりして意見をまとめていくといった形となります。

●スケジュール(案)の中に伊良湖岬中の統合の流れも参考に載っているが、閉校式は3月14日、出発式は4月26日に開催されている。出発式は授業が始まってからの時期に開催したということですか？

⇒閉校式は、卒業式後ですが、高校の入試後、合格発表までの間で、3年生も来られる時期ということで設定し、出発式は、統合後の4月に入ってから福江中学校で開催しました。

●次回10月の統合準備委員会開催前に、予算要望のために各部会を開催するとなっていますが、これは準備委員会の確認を通さずに、部会で検討した予算を市に要望してよいということですか？

⇒各部会で来年度予算が必要なものを検討して、統合準備委員会で諮っていただきます。そこで決まったものを事務局が予算要望として提出していく形となります。

●予算の要望について、準備委員会等で要望した額は、絶対確保してもらえるのか？

事務局が市財政局に要望してもカットされたらどうするのか？

⇒減額されたり、予算がつかないものが出る可能性もあります。

一部内容の見直しや、代替えとなるものがあるかもしれませんが、閉校式の開催自体には支障がないようにします。

田原市教育委員会

田原市田原町南番場30-1

電話：0531-23-3530

FAX：0531-22-3811

kyoikusomu@city.tahara.aichi.jp

